

平成20年 第8回農政委員会理事会協議事項  
( 6 月 3 日 )

○ 本日の予定議事

1. 中央折衝実施報告の件

3 承

1. 農作物の生育状況に関する報告聴取の件

○ その他

○ 次回委員会

委員長一任

6/9

# 報 告 書

平成20年5月14日、配合飼料価格高騰に対応した酪農・畜産対策に関する中央折衝を実施したので、その概要を次のとおり報告します。

平成20年6月3日

農政委員長 大 谷 亨 様

農政委員長 大 谷 亨  
農政副委員長 三 井 あき子

## 1 中央折衝経過の概要

細越農政部長ほか農政部職員とともに農林水産省に要請するとともに、北海道選出国會議員に要請を行った。

## 2 要 請 先

### ○農林水産省

農林水産大臣・副大臣・政務官・事務次官・農林水産審議官・大臣官房長  
総括審議官・生産局長・経営局長・畜産部長ほか

### ○北海道選出国會議員

## 3 要請の内容

本道の酪農・畜産は、WTO、日豪EPA交渉の行方が予断を許さない状況にあること、また、ここ数年の飲用牛乳の消費低迷や最近の配合飼料などの生産資材価格の急激な高騰による生産コストの上昇などから、かつてない厳しい局面を迎えております。

このため、平成20年度畜産物価格関連対策において、総額1,871億円にも及ぶ対策が措置されたところであり、今後、それらの有効活用を通じ、酪農・畜産経営の安定に向けた取り組みを推進していく必要がありますが、20年4～6月期の配合飼料価格は、前期に比べて1トン当たり約4,700円上昇し、とうもろこしの国際価格も引き続き上昇傾向を示しているなど、酪農・畜産経営をめぐる情勢は一段と厳しさを増しているところであります。

こうした中で、本道の酪農・畜産が持続的に発展するためには、畜産物の安全・安心の確保を推進することはもとより、意欲ある担い手の育成・確保、自給飼料に立脚した酪農・畜産経営の展開などによる生産基盤の強化及び経営の

安定化などへ向けた積極的な取り組みが不可欠であります。

よって、国において、次の事項について適切な措置を講ずるよう強く要望します。

#### 記

#### 1 自給飼料生産強化対策について

- (1) 飼料自給率の一層の向上を図るため、飼料用とうもろこしや牧草等の自給飼料増産・利用向上に向けた取り組み及び生産・流通体制の整備に必要な施設・機械に係る支援対策の充実・強化を図ること。
- (2) 寒冷地向け飼料用とうもろこし及び良質マメ科牧草などの品種開発を一層推進するための支援対策の充実・強化及び種子の安定供給・安全性確保を図ること。

#### 2 生産コスト上昇分の適切な価格転嫁について

安全・安心で良質な畜産物の安定供給を図るため、生産者の経営努力を超えるコスト上昇分が販売価格に適切に反映されるよう、消費者の理解醸成一層促進すること。

#### 3 配合飼料価格安定制度及び酪農・畜産経営安定対策について

酪農・畜産の持続的な発展を図るため、既存の経営安定対策に再検討を加え、特に、酪農や乳用種肥育経営の経営安定に万全を期するための必要な追加対策を講じること。

また、配合飼料価格安定制度が今後とも適切に運営されるよう、配慮すること。

5月の気象経過

○気象経過のポイント(全道22地点平均)

	平均気温	降水量	日照時間
本年	10.0℃	84.0mm	174.0hr
平年差(比)	±0℃	103%	90.0%
ランク	並	並	少ない

<参考>

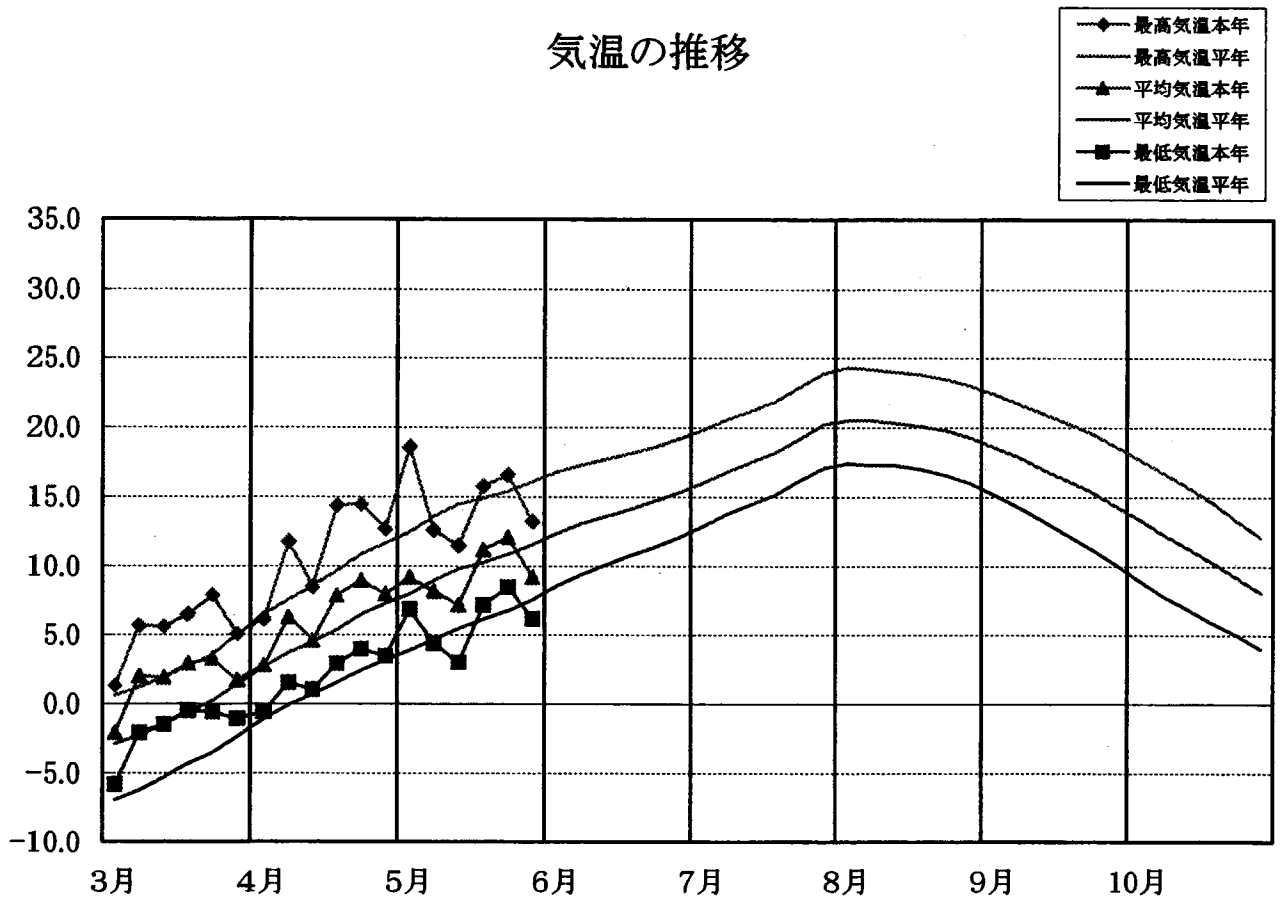
気象区分			観測地点				
			22地点平均	太平洋側	オホーツク海側	日本海側	
5月上旬 (1~10)	気温 ℃	平均	本年	10.3	9.6	9.6	11.0
			平年差	1.9	1.7	2.2	1.9
			ランク	かなり高い	高い	高い	かなり高い
		最高	本年	15.6	14.9	15.4	16.2
			平年差	2.7	2.5	3.5	2.6
			ランク	極めて高い	極めて高い	かなり高い	極めて高い
	最低	本年	5.6	5.3	4.5	6.4	
		平年差	1.4	1.3	1.3	1.5	
		ランク	高い	高い	高い	高い	
	降水量 mm	本年	20.0	24.0	10.1	21.0	
		平年比	72	68	53	83	
		ランク	並	少ない	並	並	
日照時間 時間	本年	62.0	65.3	47.4	65.2		
	平年比	106	108	84	114		
	ランク	並	並	少ない	並		
5月中旬 (11~20)	気温 ℃	平均	本年	9.2	8.7	7.9	10.2
			平年差	-1.0	-1.0	-1.4	-0.9
			ランク	低い	低い	低い	低い
		最高	本年	13.6	12.7	12.4	14.9
			平年差	-1.2	-1.5	-1.7	-0.9
			ランク	低い	低い	低い	低い
	最低	本年	5.1	5.0	3.5	5.8	
		平年差	-0.9	-0.7	-1.4	-0.9	
		ランク	低い	低い	低い	低い	
	降水量 mm	本年	39.9	55.9	13.1	37.9	
		平年比	149	147	62	185	
		ランク	多い	多い	並	多い	
日照時間 時間	本年	60.3	56.8	72.5	58.2		
	平年比	101	94	128	95		
	ランク	並	並	多い	並		
5月下旬 (21~末)	気温 ℃	平均	本年	10.5	10.4	8.0	11.6
			平年差	-0.8	-0.3	-2.1	-0.7
			ランク	低い	並	低い	低い
		最高	本年	14.8	14.4	11.6	16.3
			平年差	-1.0	-0.6	-3.0	-0.6
			ランク	低い	並	#N/A	並
	最低	本年	7.2	7.3	5.0	8.0	
		平年差	0.0	0.5	-0.9	0.0	
		ランク	並	並	並	並	
	降水量 mm	本年	24.0	25.4	31.6	19.9	
		平年比	90	74	122	89	
		ランク	並	並	多い	並	
日照時間 時間	本年	48.1	46.3	34.1	55.2		
	平年比	69	67	51	77		
	ランク	#N/A	#N/A	#N/A	かなり少ない		
5月計 (1~末)	気温 ℃	平均	本年	10.0	9.6	8.5	11.0
			平年差	0.0	0.2	-0.4	0.1
			ランク	並	並	並	並
		最高	本年	14.7	14.0	13.1	15.8
			平年差	0.1	0.1	-0.5	0.4
			ランク	並	並	並	高い
	最低	本年	6.0	5.9	4.4	6.8	
		平年差	0.1	0.3	-0.3	0.2	
		ランク	並	並	並	高い	
	降水量 mm	本年	84.0	105.2	54.9	78.7	
		平年比	103	96	82	117	
		ランク	並	並	並	多い	
日照時間 時間	本年	170.4	168.5	153.9	178.6		
	平年比	90	88	85	94		
	ランク	少ない	少ない	少ない	少ない		

ランクの#N/Aは極めて低い(少ない)

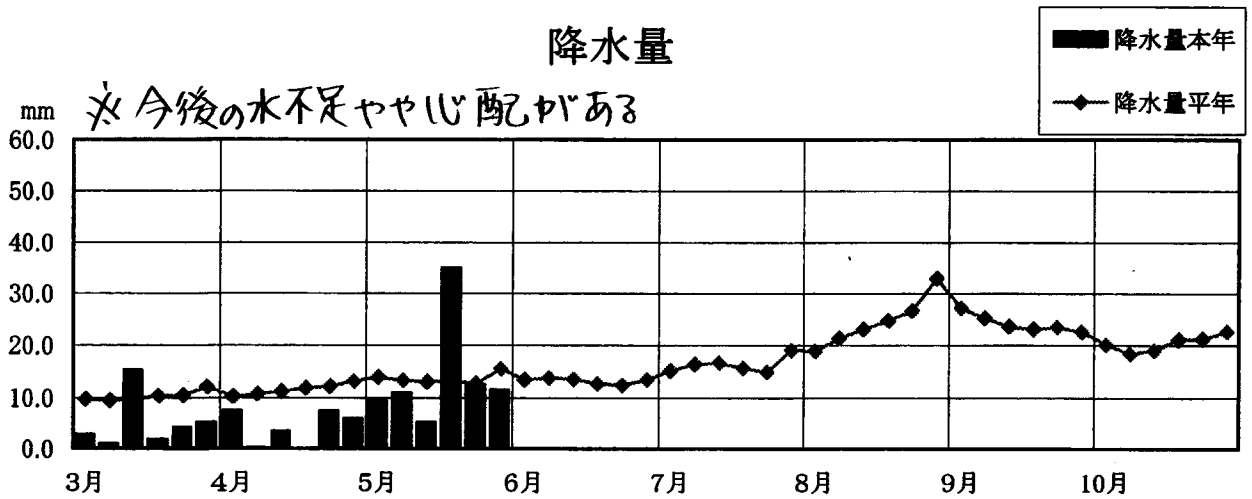
# 農耕期の気象推移(全道)

(平成20年)

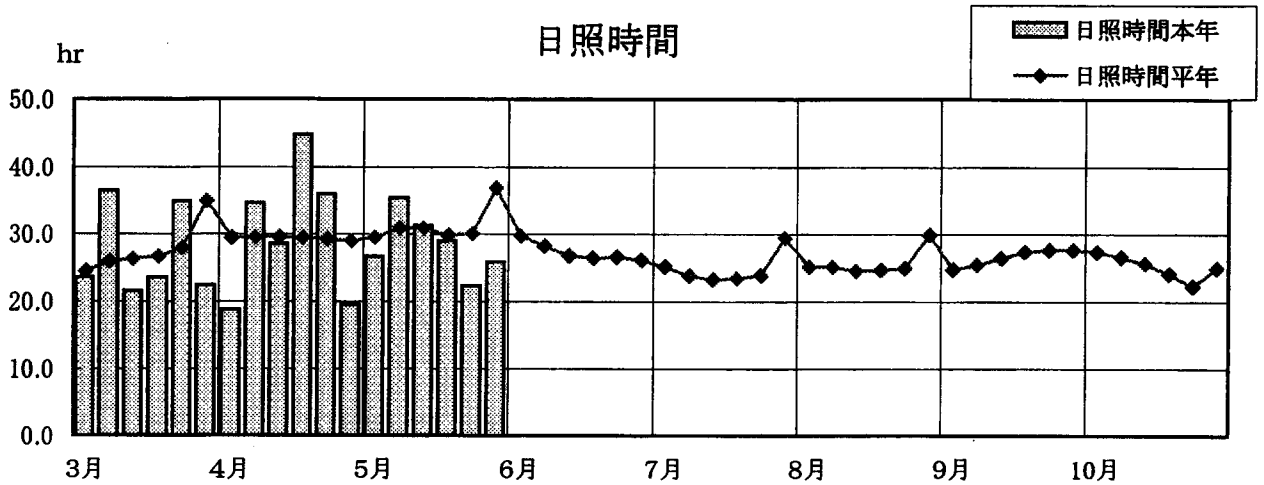
## 気温の推移



## 降水量



## 日照時間



農作物の生育状況 (6月1日現在)

平成 20 年 6 月 3 日  
北 海 道 農 政 部

(気象概況)

5月の天気は数日の周期で変化した。1日にオホーツク海側で日最高気温が30℃以上の真夏日となったが、9日から13日頃にかけて北海道上空に3月下旬並の強い寒気が入り、降雪・降霜が観測されるなど寒暖の差が大きかった。20日には低気圧の影響により日本海南部と太平洋側西部を中心に暴風・大雨となる場所があった。

気温は、寒暖の差が大きかったものの月を通しては平年並で推移した。降水量は、平年並となり、日照時間は、平年を下回った。

(生育状況・農作業状況)

概ね平年並

作物	生育状況及び農作業状況							摘 要
	生育概況					生育期節	遅速日数	
	区分	本年	平年差	評価				
水 稻	草丈	cm	16.4	0.0	平年並	活着	± 0	移植作業は、平年並に終了した。生育は、平年並に推移している。
	葉数	枚	5.0	0.0	平年並			
	莖数	本/㎡	115	4	平年並			
	移植	%	99	-	-			
秋まき小麦	草丈	cm	63.2	4.5	やや長い	止葉	早 4	生育は、順調に推移している。
	莖数	本/㎡	913	-52	やや少ない			
ばれいしょ	莖長	cm	0.8	0.4	長い	萌芽	早 3	生育は、順調に推移している。
	莖数	本/株	0.4	0.2	多い			
大 豆	草丈	cm	-	-	-	出芽	早 1	は種作業は、平年並に終盤を迎えている。出芽は、平年並に推移している。
	は種	%	91	-	-			
小豆	は種	%	84	-	-	-	遅 1	は種作業は、平年並に推移している。
金時	は種	%	38	-	-	-	遅 2	は種作業は、平年並に推移している。
てんさい	草丈	cm	10.9	1.3	長い	-	早 2	生育は、平年並に推移している。
	葉数	枚	9.6	0.5	平年並			
たまねぎ	草丈	cm	18.2	0.3	平年並	-	早 1	生育は、平年並に推移している。
	葉数	枚	3.3	0.1	平年並			
	葉鞘径	mm	5.4	0.3	平年並			
りんご	-	-	-	-	-	落花	早 7	落花は、平年より早く推移している。
牧草	草丈	cm	52.9	2.4	平年並	-	早 2	生育は、平年並に推移している。
とうもろこし (サイレージ用)	草丈	cm	3.1	0.1	平年並	出芽	早 1	は種作業は、平年並に終了した。出芽は、平年並に推移している。
	葉数	枚	1.1	0.1	やや多い			
	は種	%	98	-	-			

この調査は、全道の農業改良普及センターが調査したものを加重平均により集計したものです。次回は、6月15日現在を6月18日(水)15時に公表する予定です。

参考

主要産地の生育遅速・作業遅速

水稻	生育遅速	農作業遅速
空知	±0日	早1日
上川	±0日	早1日

秋まき小麦	生育遅速	農作業遅速
網走	早2日	—
十勝	早3日	—

ばれいしょ	生育遅速	農作業遅速
後志	早8日	—
網走	早2日	—
十勝	早3日	—

大豆	生育遅速	農作業遅速
空知	±0日	遅3日
上川	±0日	早1日
十勝	早1日	早2日

小豆	生育遅速	農作業遅速
上川	—	早1日
十勝	—	遅3日

金時	生育遅速	農作業遅速
十勝	—	遅2日

てんさい	生育遅速	農作業遅速
網走	早2日	—
十勝	早1日	—

たまねぎ	生育遅速	農作業遅速
空知	遅1日	—
上川	早5日	—
網走	±0日	—

りんご	生育遅速	農作業遅速
後志	早6日	—

牧草	生育遅速	農作業遅速
宗谷	早2日	—
日高	±0日	—
根室	±0日	—

とろろこし (サイレーン用)	生育遅速	農作業遅速
渡島	早1日	早3日
網走	早1日	±0日
十勝	±0日	早3日

# 農政委員会質問通告一覧

(平成 20 年 6 月 3 日)

順位	質 問 事 項	所要時間	質 問 者
1	1. WTO農業交渉について	10分	北 準 一
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 75%以上の関税率 → 高関税率 品目数の割合について</li> <li>◎ 低関税輸入枠の拡大</li> </ul>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>◦ 麦35万t 追加拡大(税率低減)</li> <li>◦ 年末の交渉妥結?</li> <li>◦ モダリティ 2次案への認識</li> </ul>		
	↓ 重要品目の数や取扱 <sup>③</sup> について、 経済団体や消費者団体とも 連携して取り組む。		